近世の幕開けとなった"鉄砲伝来"

種子島の「火縄銃試射」をご覧になりませんか!

16世紀にヨーロッパから東アジアへ鉄砲が伝わった。これが世にいう「鉄砲伝来」です。 この鉄砲伝来によって、戦国時代の戦いは大きく変わりました。



480年前、種子島に中国船が漂着。当時の種子島の領主は、この船に乗っていたポルトガル人から、鉄砲(火縄銃)の製造技術や射撃法を習得し、8か月後には国産銃を完成させました。

この鉄砲の使用で、室町乱世は急速に改革され、織田信長・豊臣秀吉による天下統一への歩みを早めました。

■日時 令和6年10月3日(木) 12:40~13:00

■場所 鹿児島県歴史・美術資料センター 黎明館 鹿児島市城山町7番2号(空港・駅から大会専用シャトルバスをご利用ください)

■演武 種子島火縄銃保存会

◇大会専用シャトルバスのご案内

≪火縄銃試射 射撃場までの交通便≫

鹿児島空港 11:10 発 → 11:55 黎明館着

11:40 発 → 12:25 黎明館着

※鹿児島空港発シャトルバスご希望の方は、大会 WEB システムより J T B 鹿児島支店に お申込みください。「宿泊プラン/エクスカーションのご案内」参照。代金2,000円。

鹿児島中央駅 11:00 発 → 11:10 黎明館着

11:30 発 → 11:40 黎明館着 12:00 発 → 12:10 黎明館着

※大会専用シャトルバスにお乗りください(鹿児島中央駅 西口第2駐車場)。 ホテルの巡回バスは、黎明館には止まりませんので、お気をつけください。

なお、大会専用シャトルバスは、大会会場(城山ホテル)に行かれる他の方も多数乗車します。

≪鹿児島大会 会場までの交通便≫

|黎 明 館| 13:10 発 → 13:25 城山ホテル着

※乗車場所(黎明館駐車場)までは、スタッフが案内いたします。

◇黎明館のご案内

火縄銃試射を演武する場所「黎明館」は、薩摩藩主が築いた鹿児島城(鶴丸城)の跡 地にたつ総合博物館です。

鹿児島の歴史や西郷隆盛など幕末・維新の偉人に関する貴重な資料を展示しています。 令和2年に復元された「御桜門」は、国内最大級の城門です。



御桜門 ーごろうもん―

篤姫像

薩摩義士碑

返信先: 鹿児島県法人会連合会

FAX. 099-224-4822

「火縄銃試射」 観覧申込書

県連名	法人会名				
担当者	連絡先				

大会専用シャトルバスを利用する場合、それぞれの出発時間に、〇印をお付けください。 なお、黎明館周辺はタクシーの通行は余りありませんので、なるべく大会専用シャトルバスの利用をお勧めします。

	大会専用シャトルバス(黎明館経由)					火縄銃試射	大会専用バス
お名前	鹿児島空港発		鹿児島中央駅発		先日 臣生	(ホテル行き)	
	11:10	11:40	11:00	11:30	12:00	観覧	13:10



※鹿児島空港発シャトルバスご希望の方は、

大会 WEB システムより J T B 鹿児島支店にお申込みください。 「宿泊プラン/エクスカーションのご案内」参照。代金 2,000 円。